

奥州を駆ける風になろう！ マラソン大会

参加者募集中！

市内2つのマラソン大会では、参加者を募集しています。爽やかな風を受け、スポーツの秋を満喫してみませんか？



今大会で終了



【10月11日開催】2015奥州焼石ファミリーマラソン

- 時間 午前9時半スタート※小雨決行
- コース 胆沢陸上競技場スタート・ゴール
- 種目 ①1.5km (未就学児、小学1～3年生とのペア・三世代トリオ) ②3km (小学3年生以下とのペア・三世代トリオなど・年齢、男女別) ③5km (年齢、男女別) ※ペアは親子兄弟など家族関係、三世代トリオは子・親・祖父母で編成
- 参加料 一般・ペア・三世代トリオ1,500円、高校生1,000円、小・中学生500円
- 申込期限 8月31日※当日消印有効
- 問い合わせ・申込先 奥州焼石ファミリーマラソン大会実行委員会事務局 (胆沢総合支所内・内線231)

【11月1日開催】第33回スポニチ奥州前沢マラソン

- 時間 午前9時スタート※雨天決行
- コース 前沢スポーツセンタースタート・ゴール※30km、ハーフ、10km公認コース
- 種目 ①30km②ハーフ③10km④ミニ(4.21km)⑤ハーフミニ(2.10km)※年齢、男女別。ミニとハーフミニはジョギング部門あり(年齢制限・表彰なし)
- 参加料 一般3,500円(ジョギング2,500円)、高校生以下1,500円※市内中学生以下は1,000円
- 申込期限 9月14日、インターネット9月18日※期限前に申し込みを締め切る場合あり
- 問い合わせ・申込先 スポニチ奥州前沢マラソン大会事務局(前沢総合支所内・内線334)、前沢いきいきスポーツランド(☎7290)

定員3,000人



おかげさまで住宅建築ラッシュ！ 第2桜屋敷ニュータウン宅地分譲中

都市景観に配慮した先進のまちづくりが進む桜屋敷地区。市は、この地区の住宅地33区画を分譲しています。
■問い合わせ＝財産運用課販売推進係(内線128)

■販売価格

596万円～964万円

■土地面積

183.52㎡(55.51坪)～
283.03㎡(85.61坪)

こんなに快適！

- 1km以内に保育園、幼稚園、小学校、県立病院、専門医、スーパー、コンビニあり
- 上下水道、都市ガス、ケーブルテレビが利用可能
- JR水沢駅から3km、バス停から徒歩5分

■案内図



■第2桜屋敷ニュータウン概要

- 所在地：奥州市水沢区字桜屋敷地区(第2期)土地区画整理事業施行地区内
- 開発・計画面積：5.4ha
- 計画人口：420人
- 計画戸数：148戸
- 用途地域：第1種低層住居専用地域
- 地目：宅地
- 建ぺい率：50%
- 容積率：80%
- 販売区画数：82区画(残33区画)
- 道路：アスファルト舗装(幅員14m・9m・6m)
- 施設・設備：東北電力、都市ガス、上水道・下水道完備、区画整地内公園2ヶ所
- 交通：岩手県交通「桜屋敷ニュータウン」バス停徒歩7分、「見分森入口」バス停徒歩5分
- 売主：奥州市

■この団地では、住宅地としての景観・環境を維持しようと、住民の皆さんがまちづくり協定を締結しています。詳しくはお問い合わせください。

補助金情報もあり！詳しくはHPをチェック

奥州市 宅地分譲 検索



ILC国際化推進員
トマス・アンナの

あんなこと こんなこと

Vol.3

ILCにまつわる話題や、アンナさんの目線で見た本市の姿などをお届けするこのコーナー。今回のテーマは「外から見た奥州」です。

こんにちは、アンナです。今回は、仕事の都合で本市に1カ月滞在したアメリカ人のノーム(Norm)さんバーバラ(Barbara)さんご夫妻に、奥州市について聞いてきました。

ノームさん「スローライフでくつろげる感じ。夕焼けも美しく感動する。英語を話せる店員さんのいる焼肉店はお気に入りだった。英語の看板表示が少ないのは不便だが、友好的な環境だった」

バーバラさん「田んぼアート、水沢公園などいろいろなところに散歩するのが楽しかった。図書館員さん、駅員さん、たくさんの方が手助けしてくれて、一生懸命私たちと話してくれた。お店でポイントカードをもらったのは地元気分が味わえてうれしかった」

二人とも、本市は外国人を歓迎してくれると感じたようです。なお、二人の一番の思い出は干物ナイトとのこと。また奥州に来てね！



水沢区大町で行われた干物ナイトを楽しむノームさん(左)とバーバラさん(右)

ILC計画についてのご質問は、電子メール、ファクスでお気軽にお寄せください。

■問い合わせ＝本庁政策企画課ILC推進室(内線412・415、☎2533、✉ilc@city.oshu.iwate.jp)

姉妹都市

静岡県 掛川市

掛川だより

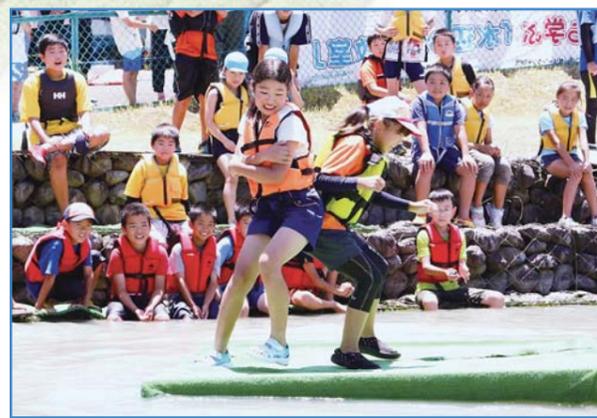
海のスポーツに親しんで

「海の日」マリンフェスティバル

7月20日の「海の日」、掛川B&G海洋センター艇庫で恒例行事の「マリンフェスティバル」(NPO法人掛川体育協会主催)が開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

参加者は、ライフジャケットの着用方法や水辺の安全について学んだ後、カヌー体験やヨット遊覧などの多彩な体験プログラムを通じて、海のスポーツに親しみました。

中でも、4部門40人が参加した「水上相撲大会」は大盛り上がり。水に浮かぶ1.5m四方の土俵で熱戦が繰り広げられると、岸で見守るギャラリーから大きな声援が送られていました。また、水上に張られた5cm幅のベルトの上を渡る「スラックライン」も、子どもたちの人気を集めました。



背中やおしりを使って相手を浮島の土俵から水へ落とす水上相撲